

椅子式階段昇降機 TASCAL

タスカル アルーラ SRX

— 曲線型 バッテリー式 —

取扱説明書

SYNTEX

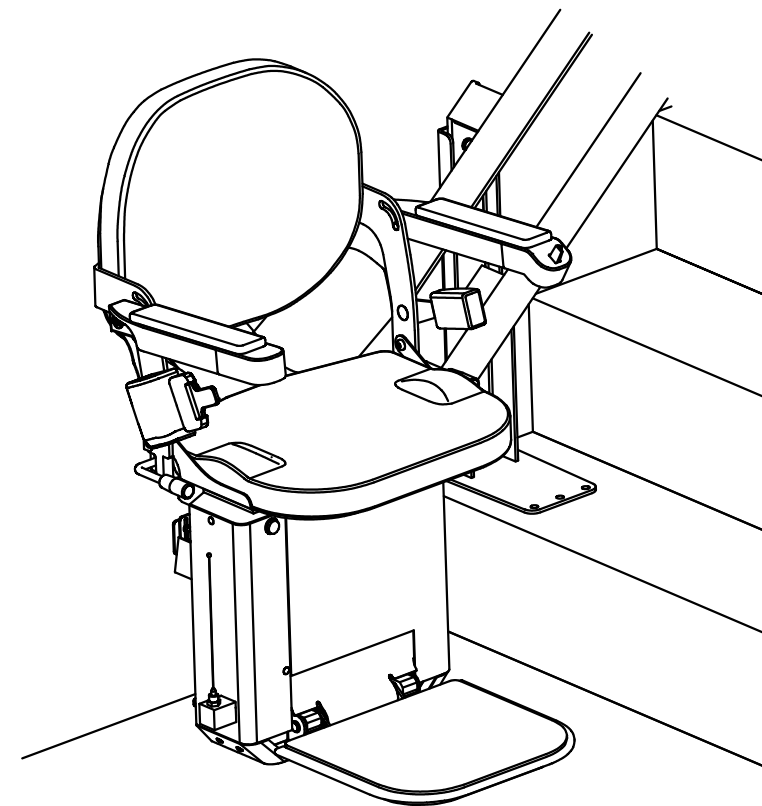
シンテックス株式会社

〒329-1412

栃木県さくら市喜連川1114

TEL 028-686-6353

FAX 028-686-6128



- この取扱説明書をよく読んで正しくお使い下さい。
本機の操作を行うときは、取扱説明書に指示されている
安全に関する注意事項をすべて遵守して下さい。
必要なときいつでも参照できるよう大切に保管して下さい。

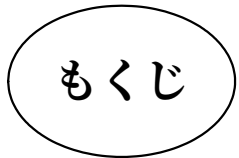
SYNTEX

シンテックス株式会社

お買い上げ日 年 月 日

お問い合わせ先（お買い上げ販売店）

このたびは『タスカル』をお買い上げいただき誠にありがとうございました。
タスカルを正しくご活用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、十分に理解して下さい。
正しく安全にご使用いただき、末永くご愛用いただきますようお願い致します。



安全上のご注意	必ず守って下さい	1
各部のなまえと働き		5
各部のなまえと働き (リモコン)		6
使い方	操作の仕方	7
	呼び送りの仕方	9
	バッテリー充電の仕方	10
日常の点検とお手入れ		10
修理を依頼される前に (エラーコード表)		11
点検・修理の依頼		12
ご使用期間について		12
廃棄		12
仕様		12

安全上のご注意 ※ 必ず守って下さい ※

製品をお使いになる方や他の人への危害と財産の損失を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、この取扱説明書に指示されている安全に関する「警告」「注意」事項をすべて遵守して下さい。
この取扱説明書は必要なときいつでも参照できるよう大切に保管して下さい。取扱説明書を紛失したり、本機の注意シールが剥がれたり汚損した場合は、お買い上げいただきました販売店へご連絡いただきますようお願い致します。

絵表示の意味

**警告**

誤った取扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

**注意**

誤った取扱いをすると人が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があることを示します。
ただし、使用方法によっては重大な事故に繋がることも想定されます。

図記号の意味



してはいけない『禁止』表示です。



必ず実行していただく『強制』表示です。



注意（警告を含む）を促す『注意』表示です。



感電への注意（警告を含む）を促す『感電注意』表示です。

※ 図記号の中や近くに絵や文章で具体的な表示内容を指示します。

MEMO

MEMO

必ず守ってください



警告



禁 止

定員は1名！

- ・定員オーバーは転落事故の原因となり危険です。



禁 止

最大積載重量90kg！

- ・重量オーバーは事故及び故障の原因になります。



強 制

運転を熟知した人が運転する！

- ・取扱説明書をよく理解し、正しい判断ができる人が操作を行って下さい。



禁 止

立ち乗りをしない！

- ・転落事故及び故障の原因となり危険です。



禁 止

レールに手や足をのせない！

- ・滑って怪我の原因となったり、不意の運転での事故につながります。



強 制

車いすから座席、座席から車いすへの移乗は、安全確保の為に必ず車いすの車輪を固定してから行う！



禁 止

レールを手すり代わりにしない！

- ・油の付着や、ラックで手を切る可能性が有り危険です。



禁 止

レールに物をのせない！

- ・駆動部に物が巻き込まれ、事故及び故障の原因になります。



強 制

シートベルトを着用する！

- ・転落事故防止の為に必ず着用して下さい。



注 意

安全な服装で使用する！

- ・レールや駆動部に、巻き込まれやすい服装では乗らないで下さい。
- ・シートカバーやタオル等を掛けたり、クッション等を使用したりしないで下さい。



禁 止

昇降機を使用する際には乗降場や昇降路に立ち入り禁止！

- ・危険ですので椅子の乗降場や昇降路に物を置かないで下さい。
- ・使用者と介助者以外立ち入らないで下さい。



強 制

腕は肘掛けの上、足はステップの上に乘せて操作する！



禁 止

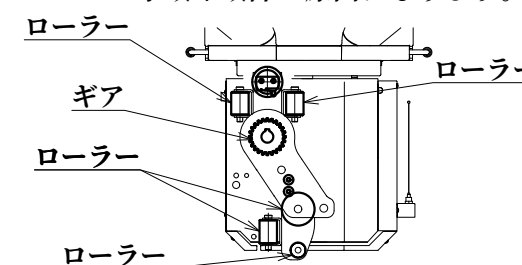
遊具としての使用は絶対に行わない！



禁 止

ギア・ローラー部には手足や異物などを入れない！

- ・事故や故障の原因になります。



強 制

呼び送りスイッチで運転させるときは、人や物がいないことを確認してから行う！

- ・保護カバーを被せたまま呼び送り操作はしないで下さい。事故及び故障の原因になります。



注 意

上階での乗降の際は、階段からの転落に十分注意する！

必ず守って下さい

警告

 強 制	使用しないときは、座面、肘掛け ステップは丁寧に折りたたむ！ ・階段の利用者の障害となり事故の原因になります。 ・開閉は丁寧に行って下さい。 ・折りたたむときに手や物を挟まないよう注意して下さい。	 強 制	火災が発生したときは、直ちに使用 者を安全な場所へ誘導する！ い。 ・周囲の安全を十分に確認し、移動して下さい。 ・移動の際、本機は使用しないで下さい。
 禁 止	改造や部品の取り外しをしない！ ・お客様自身での修理・改造する事は絶対に行わないで下さい。 ・火災、感電、怪我の原因になります。 ・故障に気づいたときは、直ちに使用を禁止し、販売店にご連絡下さい。	 禁 止  感電注意	駆動部カバー・ヒューズ・ ブルボックス・呼び送りボックス 送信ボックス・充電器・コントロ ールボックスを開かない！ ・感電の恐れがあり危険です。
 強 制	電源は、延長コードの使用、タコ 足配線はせず、単独でコンセント を使用する！ ・発熱、発火、故障の原因になります。	 禁 止	本機は乗用であり、物の運搬には 使用禁止！ ・手にお荷物・杖等をお持ちのまま乗り込まないで下さい。お荷物等が落下し、事故及び故障の原因になります。
 禁 止	指定（交流１００V）以外の電源 電圧で使用しない！ ・ショートや発熱により、火災や感電につながります。	 禁 止	電源コードを破損させない！ ・無理に曲げる、ねじる、引っ張る、傷をつける、束ねる、加熱する、加工する、重いものを載せる等はしないで下さい。ショートや発熱により、火災や感電につながります。
 禁 止	本体の水洗いはしない！ ・本機は屋外仕様となっていますが、水に浸からない様にして下さい。漏電事故や異常停止を招く恐れがあります。 ・本機の汚れが気になるときは、水洗いではなく P 1 0 の日常のお手入れをご参照して下さい。	 強 制  感電注意	異常に気づいたら運転を停止、キ ースイッチを切り、電源プラグを コンセントから抜く！ ・事故の原因になる恐れがあります。 ・煙が出ている、異常に熱い、異臭がするときなどに運転を続けると火災や感電につながります。 ・直ちに販売店にご連絡下さい。
 注 意	いすを回転させる際、回転部に手 や指等を挟まないように注意する！	 禁 止	本体を揺らしたり、押さえたり、 強い衝撃を与えない！ ・事故及び故障の原因になります。

点検・修理の依頼

正常なご使用状態で１年以内に故障が生じた場合は、保証書記載の事項に基づき修理致します。
安心してご利用いただくために『保守点検契約』へのご加入をお願い致します。
点検・修理を依頼されるときは、本機器をターミナル位置に停止し、キースイッチを切って次の内容を販売店までご連絡下さい。

連 絡 事 項	製 品 名 ・ 型 式 名	タスカル S R X
	製 造 番 号	本体側面のラベルに記載（P 5 参照）
	お 買 い 上 げ 日	年 月 日
	故 障 の 状 況	できるだけ具体的に
	お 客 様 の ご 住 所 と お 名 前 お 電 話 番 号	

ご使用期間について

本機は、標準的な使用環境と使用条件下で、取扱説明書にしたがって正しく使用した場合の標準使用期間（注１）を８年と定めています。この期間を超えて使用されますと、機能部品はもとより主要構造材も経年劣化により破損する恐れが出てきます。使用期間が８年を超えた製品については、弊社同等製品への買い替えをお勧め致しますが、引き続きの使用をご希望される場合は、必ず販売店にご連絡のうえオーバーホール（注２、注３）を受けてから使用して下さい。
詳細につきましては販売店までお問合せ下さい。

注１：標準使用期間とは、保証書に記載された無償修理の保障期間とは異なるものです。
注２：オーバーホールは、その後の無償修理の保障を約束するものではありません。
またオーバーホールは、標準使用期間が延びるものではありません。
注３：お客様の強いご希望で、使用期間終了後オーバーホールを受けずに本機を使用される場合は、本機を使用中に発生した、いかなる不具合ならびに事故に対して、弊社はその責を負いません。

廃棄

本機を破棄するときは、産業廃棄物として扱って下さい。

仕様

仕 様	定 員	１名（９０kg以下）
	使 用 環 境	屋外防滴仕様、温度0～40℃ 湿度20～80%RH（但し、結露なきこと）
	電 源	DC 24V（モーター出力200W）
	昇 降 速 度	5.5m/min
	対 応 傾 斜 角 度	0～55度
	椅 子	ビニールレザー張り
	レ ー ル	鋼製

- 改良のため、予告なしに一部仕様変更をする場合があります。
- 本書中で使用しているイラストは現物と多少異なる場合があります。
- 本書の一部、または全部を無断で複製することは禁止されています。
また、個人としてのご使用以外は、著作権法上、弊社に無断ではご使用できませんのでご注意ください。

修理を依頼される前に

本機器が動かない場合には次のことをお確かめの上、キースイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店までお問い合わせ下さい。

動かないときの点検箇所

- 電源プラグはコンセントに差し込んでありますか？ →プラグを差し込んで下さい。
 - バッテリー容量不足？ →バッテリーを充電して下さい。
 - ステップと階段の間に障害物が挟まれていませんか？ → 障害物を取り除いて下さい。
- ※下記のエラーコード表にてご確認下さい。

エラーコード表

見方			(エラー) コード	説 明	原 因 (一例)
#	1	2	# 0 0	正常・動作可能 (エラーなし)	
・	・	・	# 1 2	上側リミットスイッチ作動	上階停止位置に居る為、下階方向に操作して下さい。
・	・	・	# 1 3	電圧低下検知	バッテリー充電不足の為、充電して下さい。
・	・	・	# 1 4	上側搬機スイッチ作動	本体上階側下側に障害物がないか確認して下さい。
・	・	・	# 1 5	上側レールスイッチ作動	本体背面レール部の上階側に障害物がないか確認して下さい。
・	・	・	# 1 6	上側ステップスイッチ作動	ステップ上階側に障害物がないか確認して下さい。
・	・	・	# 2 2	下側リミットスイッチ作動	下階停止位置に居る為、上階方向に操作して下さい。
・	・	・	# 2 4	下側搬機スイッチ作動	本体下階側下側に障害物がないか確認して下さい。
・	・	・	# 2 5	下側レールスイッチ作動	本体背面レール部下階側に障害物がないか確認して下さい。
・	・	・	# 2 6	下側ステップスイッチ作動	ステップ下階側に障害物がないか確認して下さい。
・	・	・	# 3 1	椅子回転スイッチ作動	椅子が回転した状態になっています。戻して下さい。
・	・	・	# 3 2	電源電圧が異常に高い	本体不良により、販売店にご依頼下さい。
・	・	・	# 3 3	電源電圧が異常に低い	本体不良により、販売店にご依頼下さい。
・	・	・	# 3 4	ファイナルリミットスイッチ作動	通常停止位置を越えた位置で停止しています。販売店にご依頼下さい。
・	・	・	# 3 5	両方向の安全スイッチが作動している	本体の上下階側及びレール側もしくはステップ回りに障害物が無いか確認して下さい。
・	・	・	# 3 6	モーター過電流	本体不良により、販売店にご依頼下さい。
・	・	・	# 3 7	モーターロック検知	本体不良により、販売店にご依頼下さい。
・	・	・	# 4 1	ブレーキリレーに不具合	本体不良により、販売店にご依頼下さい。
・	・	・	# 4 2	パワーリレーに不具合	本体不良により、販売店にご依頼下さい。
・	・	・	# 4 3	起動時に上側スイッチが押されていた	本体不良により、販売店にご依頼下さい。
・	・	・	# 4 4	起動時に下側スイッチが押されていた	本体不良により、販売店にご依頼下さい。

必ず守って下さい

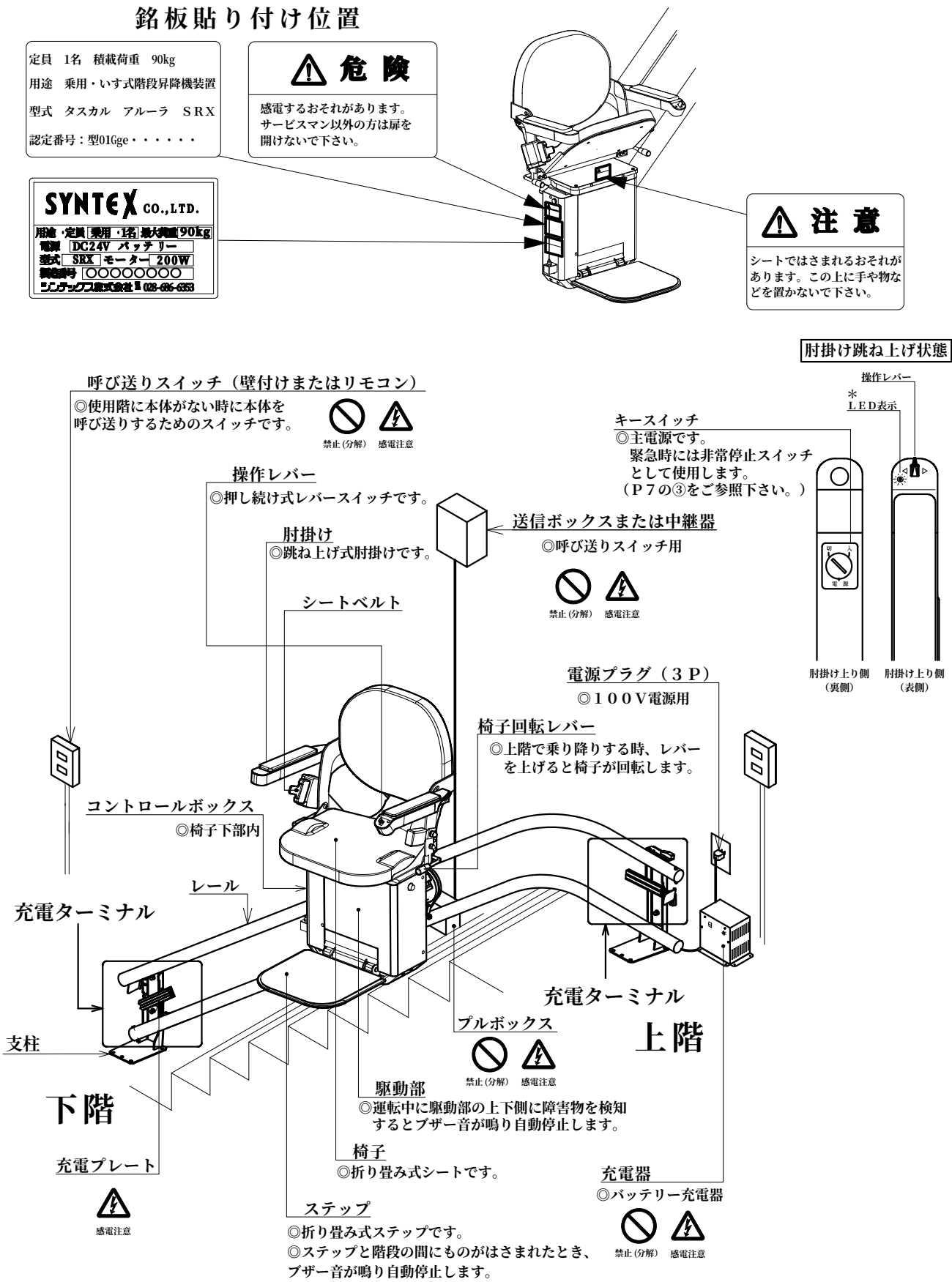
警告

 強 制	使用しないときは、キースイッチを抜いておく！ ・思わぬ誤動作や事故が起こる恐れがあります。 ・抜いたキーは大切に保管して下さい。	 禁 止	充電器の上に物をのせたり、近くに物を置かない！ 充電器に長時間手などを触れない！ ・充電器が熱くなることがあり、火災・やけどの原因になります。
 禁 止	地震・雷発生の際は使用禁止！ ・停電や故障で途中で動かなくなる場合があります。	 注 意	乗り降りの際、キースイッチは「切」にする！ ・誤操作により事故が起こる恐れがあります。
 禁 止  感電注意	電源プラグの抜き差しは、プラグ部以外は持たない！ コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない！ ・感電の恐れがあり危険です。 ・電源プラグやコードの修理は、販売店にご連絡下さい。	 強 制	レールに異物が付着しているときは取り除く！ ・事故及び故障の原因になります。 ・キースイッチを切ってから行って下さい。 ・取り除くことが難しい場合は販売店にご連絡下さい。 ・ご使用することによりラックから塗装が剥がれますが、使用上問題はありませんので、安心してご使用ください。
 禁 止  感電注意	充電ターミナルの充電プレートや充電端子に触れない！ 金属片などをあてない！ ・感電・発熱・発火・破損の恐れがあり危険です。	 禁 止  感電注意	濡らさない！濡れた手で運転しない！ ・ショートや発熱により、火災や感電につながります。

注意

 強 制	外出などで長期使用されない場合は本機器をターミナル位置に停止し、キースイッチを切る！ 電源プラグは抜かないこと！ ・電源プラグを抜いたままにしておきますとバッテリーが完全に放電し、再び使用するのに5時間以上の充電を要します。	 強 制	本機器使用後は必ず充電ターミナル位置に停止させる！ 充電ターミナル以外の場所に停止して置かない！ ・充電ターミナル位置以外の場所に停止しておくと充電がされません。この状態でバッテリーが切れると、本機器は動かなくなります。
 強 制	故障防止のため保管時は保護カバーを被せ、直接雨や水にさらさない！ ・肘掛けを跳ね上げ、ステップを折りたたんでから保護カバーを被せて下さい。	 注 意	点検・修理は販売店へ！ ・ご購入時に保守点検契約を結んで下さい。故障、異常に気付いたら直ちに使用を禁止し、販売店にご連絡下さい。

各部のなまえとはたらき



※充電器、送信ボックス、プルボックスの位置は設置階段によって異なります。

使い方 バッテリー充電の仕方

- ①本機器は、バッテリー（DC24V）方式を採用しています。
 - ②充電中は本体駆動部の両側面の充電表示ランプ（緑色）が点灯し、肘掛け操作部の付近の充電表示ランプ（赤色）も早点滅します。
 - ③本体停止は必ず上限・下限のブザー音の鳴る位置で停止し、充電状態を確認して下さい。
 - ④充電ターミナル以外の場所に止めたままバッテリーが無くなると本体は動かさなくなります。
※もしこのような場合は販売店にご連絡下さい。
 - ⑤本体上昇中にバッテリーの容量が無くなると、ブザー音が鳴り、上昇がストップします。
- 使用中バッテリー切れの場合、本体の下降は可能なため、下降スイッチを押して下限停止位置まで移動させ、再び充電されるのを待ってからご使用下さい。
- ＊充電所要時間（バッテリーが空からフル充電まで） 約5時間
＊連続走行距離（バッテリーフル充電状態で） 約8往復（1階～2階の場合）
＊バッテリー交換時期 1年半～2年（1階～2階の場合） ※販売店にご相談下さい。
- ※本機器はバッテリー式ですが、停電時は一部の機能が働かなくなるためご使用にならないで下さい。
長期間ご使用にならない場合は、販売店にご相談下さい。

日常の点検とお手入れ

ご使用になるとき、本機器がスムーズに運転されているか常に確認して下さい。異常がある場合には、直ちに使用を禁止し、お買い上げ販売店までお問い合わせ下さい。

日常点検のポイント	1	運転中、異常音やガタつきはないか？
	2	スイッチ、安全装置は正常に働いているか？
	3	故障または破損した所はないか？
	4	本機器がターミナル位置に停止中、充電表示ランプは点灯しているか。

月に1、2度は次の要領でお手入れをして下さい。

座席部

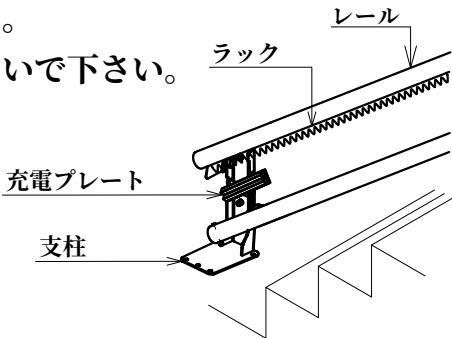
- 1. お湯で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませ固くしぼり、汚れを拭いて下さい。
- 2. 最後に柔らかい布で水分を拭き取って下さい。

レール部

- 1. 乾いた布で汚れを拭いて下さい。
- 2. ラック部は怪我をする恐れがありますのでさわらないで下さい。

※ラック、充電プレートのグリスは拭き取らないで下さい。

※シンナー・ベンジンなど揮発性のものは絶対に使用しないで下さい。



使い方 呼び送りの仕方（本体が使用階にないとき）

階段の利用者や障害物がないことを確認し、壁またはリモコン呼び送りスイッチの『▲』『▼』を押し続けて運転させます。呼び送りスイッチはブザー音が鳴り停止するまで押し続けて下さい。

【壁付けスイッチおよびリモコンの場合】

！ 強制 運転方向に人や障害物のないことを確認して下さい。
人や障害物に気づいたら、直ちにスイッチから手を離して停止させて下さい。

！ 強制 呼び送り中は、常に本体から目を離さず安全であることを確認しながら運転して下さい。（壁付けタイプ）

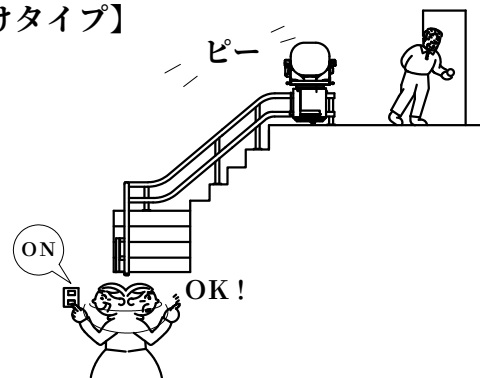
！ 強制 操作はリモコンを昇降機のある方向に向け、常に本体から目を離さず安全であることを確認しながら運転して下さい。（リモコンタイプ）

禁止 シートカバーやタオル等を掛けたり、クッション等を置いたりしたまま本機を動作させないで下さい。

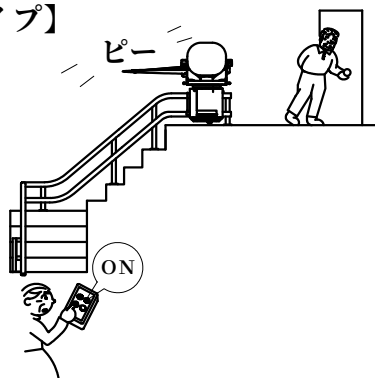
注意 呼び送りに特定省電力無線を使用しています。ペースメーカー等の電波医療機器をご使用の場合は、販売店にご確認下さい。

注意 昇降機を複数台設置の場合、電波の混信、誤動作の恐れがありますので、販売店にご確認下さい。

【壁付けタイプ】



【リモコンタイプ】



【操作レバー及びスイッチを同時に操作した場合】

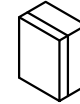
- ・操作レバーで昇降している時にリモコンを操作した場合、操作レバー方向に昇降します。
- ・リモコンで昇降している時に操作レバーを操作した場合、昇降動作を停止します。
- ・2つのリモコンで同時に操作した場合、先に押された方に昇降します。そのままどちらかが押され続ける限り、動作を継続します。昇降方向が逆方向の場合は直ちに手を離し、昇降動作を停止させて下さい。

送信ボックス

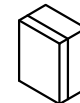


- ◎停電時作動用補助乾電池（単4乾電池×2本）内蔵
- ◎乾電池の交換時期約一年毎

※交換時期は使用頻度によって異なりますので、販売店にご相談下さい。
電池の交換は高所での作業となり危険ですから販売店にご依頼下さい。
※充電器の使用を停止しますと乾電池の寿命が短くなります。



リモコン用中継器



バッテリー（駆動部内部）



- ◎バッテリーの交換時期
1年半～2年（1階～2階の場合）
- ※使用頻度により異なりますので販売店にご相談下さい。

充電器

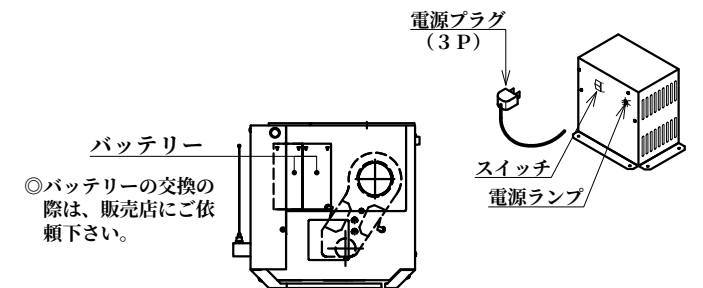


◎充電器の電源プラグを抜いたり、電源スイッチを切らないで下さい。

（長時間ご利用にならない場合は販売店にご相談下さい）

※電源プラグを抜いたり電源スイッチを「切」で使用すると製品の機能が十分に働かず、故障・事故の原因になります。（注：昇降機が停止位置付近でスピードダウンしません）

※電源プラグを抜いたり電源スイッチを「切」の状態で長時間ご利用が無いと、バッテリーが完全放電してしまい、再び使用出来るまでに5時間以上の充電時間を要します。

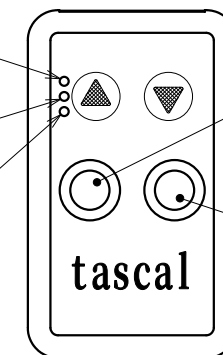


各部のなまえと働き（リモコン）

送信確認LED
送信中（緑）点灯

通信確認LED
通信中（緑）点灯

電池残警告LED
電圧：低（赤）点灯
交換時期警告



上昇ボタン
押している間だけ上昇します

下降ボタン
押している間だけ下降します

（使用上のご注意）

- ①使用する際は、リモコンを昇降機の方方向に向けて使用して下さい。
- ②ご使用にならない時は、壁掛けホルダーに収納して下さい。
- ③使用電池は単3×2本です。
- ④リモコンは防水構造になっておりません。水濡れ等にご注意下さい。
- ⑤リモコンは精密機器です。落下等の衝撃を与えたり分解したりしないで下さい。
※無線通信のため、周囲環境により送受信距離が短くなる場合があります。

使い方 操作の仕方

- 2～4ページの警告・注意事項をよく読み、十分ご理解した上でご使用下さい。
- 本機を使用する場合、定員1名、乗用専用、最大積載量を厳守して下さい。
- 本機の運転は、取扱説明書をよく理解し、正しい判断が出来る方が操作して下さい。
- 濡れた手で操作しないで下さい。感電する恐れがあります。

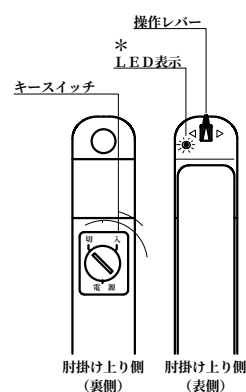
① 使用前

ご使用される前に、本機の動作確認を行います。
 キースイッチにキーを差し込み、「入」へ回して下さい。電源ランプが点灯し、電源が入ります。
 (省電力モードを搭載していますので30秒で省電力モードになりLEDは消灯します。再度操作レバーを操作すると省電力モードは解除されます。)

※
 動作確認後は誤操作防止のため必ずキースイッチを「切」に回してから乗り込んで下さい。

- ⚠ AC100V電源をご使用して下さい。
 誤った電圧でご使用しますと火災、感電の原因となります。

肘掛け跳ね上げ状態



- ※①電源ランプ
 → 点灯 切 消灯
 ②充電ランプ
 → 点灯 早減 切 消灯
 ③エラー表示ランプ
 → エラー時 点滅

② 乗る場合

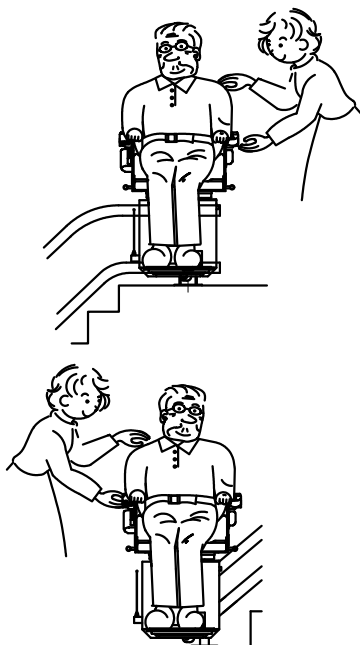
肘掛け、座面、ステップを開き、いすに深く腰掛け、ステップに両足をそろえて乗せ、シートベルトを締めてからキースイッチを「入」へ回して下さい。

- ⚠ レールや駆動部に、巻き込まれやすい服装では乗らないで下さい。

- ① 転落防止の為に必ずシートベルトを着用して下さい。

- ① 腕は肘掛けの上、足はステップの上に乗せて下さい。

- ⚠ 車いすから座席への移乗時は安全確保の為、必ず車いすの車輪を固定してから行って下さい。



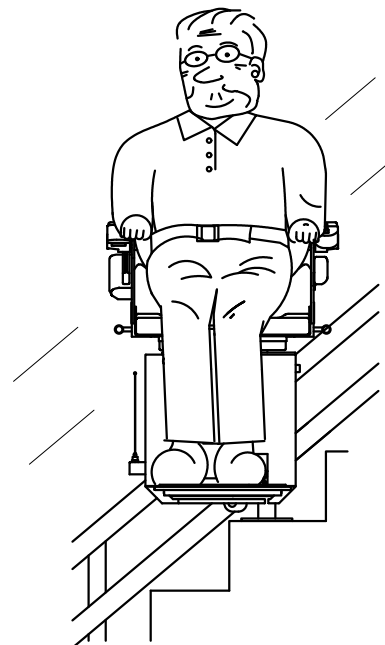
③

進行方向へ肘掛けの操作レバーを押し続けると動き出します。操作レバーから手を離すと止まります。

- ◎操作レバーは、到着ブザー音が鳴り、完全に停止するまで押し続けて下さい。

- ① 進行方向に人・障害物等、異常を発見したら直ちに操作レバーから手を離し、停止して下さい。

- ① 操作レバーから手を離しても停止しない場合は、キースイッチを「切」へ回して下さい。故障が予想されます。販売店へ修理をご依頼下さい。



④ 降りる場合

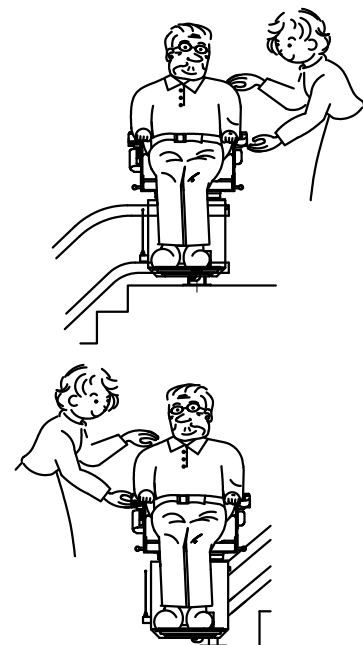
最上階または最下階に到着しましたら、キースイッチを「切」へ回して下さい。電源ランプが消灯し、電源が切れます。電源が切れましたらシートベルトを外していすから降りて下さい。上階でいす回転で降りる場合は、いす回転レバーを引上げいすを90度回転させ、上階の正面を向きシートベルトを外していすから降りて下さい。

- ⚠ 座席から車いすへの移乗時は安全確保の為、必ず車いすの車輪を固定してから行って下さい。

- ⚠ いすを回転させる際、回転部に手や指等を挟まないように注意して下さい。

- ① いす回転させた時にステップが干渉する場合は、使用順番を厳守して下さい。

- ① ステップを倒す
- ② いす回転をする
- ③ いす回転を戻す
- ④ ステップをたたむ



⑤ 使用後

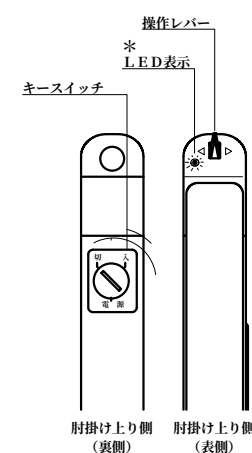
使用後は、肘掛け・座面・ステップを折りたたんで下さい。

- ① 外出などで長期使用されない場合は本機をターミナル位置に停止させて下さい。電源プラグは抜かないで下さい。

- ① 思わぬ誤動作や事故防止のため、使用後はキーを抜き取り、大切に保管して下さい。

- ① 故障防止の為保管時は保護カバーを被せ、直接雨や水にさらさないで下さい。

肘掛け跳ね上げ状態



⚠ 警告

昇降機をご利用の際は、必ず利用姿勢をお守り下さい。

- ① シートカバーやタオル等を掛けたり、クッション等を使用したりしないで下さい。
- ① 座位保持が出来ない方は、使用しないで下さい。
- ① 介助する際に利用者を強く押さえないで下さい。
- ① 本機にぶら下がったり、揺さぶったりしないで下さい。

① 利用姿勢

